

平成30年度宮城県の歯科口腔保健に係る
取組状況について
(健康推進課)

妊娠期における歯科保健対策事業

■ 事業目的

平成29年度に作成した妊産婦等を対象とした歯科口腔保健に関する普及啓発冊子を増刷し、産科医院、助産院、市町村の関係機関を通じ配布するもの。

■ 実施主体

宮城県

■ 事業実績

12,000部増刷し、市町村、産科医院、助産院等に配布予定。

○送付先一覧

| 送付先 | 部数 |
|-------------|---------|
| 市町村 | 3,400部 |
| 医療機関(産科医院等) | 7,700部 |
| 県関係機関 | 900部 |
| 計 | 12,000部 |



歯つらつファミリーコンクール表彰

■ 事業目的

家庭の中で歯の健康管理を通じた健やかな生活づくりを推進し、「全身の健康は、歯の健康管理から」という予防意識を広く県民に啓発することを目的とする。

■ 実施主体

一般社団法人宮城県歯科医師会・宮城県・宮城県教育委員会

■ 事業実績

宮城県知事賞・最優秀賞

親と子の部

| | | | |
|------|----|-----|------|
| 石巻市 | 千葉 | 恵美様 | 真伊さん |
| 南三陸町 | 三浦 | 奈菜様 | 琴花さん |

ファミリーの部

| | | | | | |
|------|----|-----|-----|------|------|
| 大和町 | 吉田 | 卓郎様 | 静江様 | 彩花さん | |
| 気仙沼市 | 成田 | 匡邦様 | 千景様 | 光希さん | 和音さん |



フッ化物洗口普及事業

■ 事業目的

技術的支援，財政的支援により市町村におけるフッ化物洗口の円滑かつ自律的な導入を図る。

■ 実施主体 市町村

■ 事業内容(県の支援)

技術的支援

- ・フッ化物洗口マニュアル，啓発媒体，研修資料等の作成及び提供
- ・フッ化物洗口に関する市町村職員への研修
- ・その他のフッ化物洗口の円滑かつ自律的な導入手順の確立に必要な支援

財政的支援

この事業の実施に関し市町村が要した経費に係る補助
(補助率 1 / 2)

■ 事業実施期間

平成30年度から平成35年度まで
(6カ年)

■ 平成30年度取組市町村

登米市，蔵王町

国土地理院承認 平14総機 第143号



幼児歯科保健関係者研修会

■ 事業目的

幼稚園・保育園・認定こども園職員，市町村母子保健・歯科保健担当者等の口腔ケアに関する知識と技術の向上を図るため研修会を実施するもの。

■ 実施主体

宮城県・宮城県口腔保健支援センター

■ 事業実績

県内5か所で研修会を実施。参加者計105名

| 圏域 | 日時 | 場所 | 内容 | 参加者 |
|-----|----------------|----------------------|---|-----|
| 全域 | 平成31年2月22日(金) | 本町分庁舎 502会議室 | 「歯と口腔の健康」 宮城県歯科医師会 鈴木 宏明先生 | 28名 |
| 仙南 | 平成30年10月25日(木) | 大河原合同庁舎 4階大会議室 | 「歯科口腔保健から考える子どもの健康」 東北大学大学院歯学研究科口腔保健発育学講座 小児発達歯学分野 准教授 山田 亜矢先生 | 23名 |
| 栗原 | 平成31年1月25日(金) | 栗原合同庁舎 3階第一会議室 | 「歯科口腔保健から考える子どもの健康」 東北大学大学院歯学研究科口腔保健発育学講座 小児発達歯学分野 准教授 山田 亜矢先生 | 24名 |
| 石巻 | 平成31年1月28日(月) | 石巻合同庁舎 201・202会議室 | 「日本の宝子どもの口を守ろう」 宮城県歯科衛生士会 いしのまき訪問歯科クリニック 畑山 まり子先生 「歯科口腔保健から考える子どもの健康」 東北大学大学院歯学研究科 口腔保健発育学講座 小児発達歯学分野 准教授 山田 亜矢先生 | 18名 |
| 気仙沼 | 平成31年2月8日(金) | 気仙沼保健所 2階大会議室 | 「歯と口腔の健康」 宮城県歯科医師会 鈴木 宏明先生 | 10名 |



学童期・思春期の歯と口腔の健康づくり研修会

■ 事業目的

小中学校教職員（主として保健主事，養護教諭）等に対する「みやぎっ子の楽しく学ぶ『生きる力』をはぐくむ「歯・口の健康づくり教育教材」（以下「教育教材」という。）の普及及び活用等により口腔ケアに関する知識と技術の向上を図るため，研修会を実施するもの。

■ 委託先

一般社団法人 宮城県歯科医師会

■ 事業実績

県内5か所で研修会を実施。参加者計72名

| 圏域 | 日時 | 場所 | 演題及び講師 | 参加者 |
|----|----------------|------------------------|---|-----|
| 仙南 | 平成31年2月5日(火) | 大河原合同庁舎別館 第一会議室 | 「歯と口腔の健康づくりについて」 宮城県歯科医師会学校保健部会 浅沼 勝先生 | 12名 |
| 塩釜 | 平成30年11月29日(木) | 仙台合同庁舎 1002～1003会議室 | 「歯と口腔の健康づくりについて」 宮城県歯科医師会学校歯科部会 宮城県歯科医師会常務理事 山形 光孝先生 | 20名 |
| 大崎 | 平成31年1月15日(火) | 大崎合同庁舎 504会議室 | 「歯と口腔の健康づくりについて」 宮城県歯科医師会学校歯科部会 佐藤 晶先生 | 20名 |
| 栗原 | 平成31年2月25日(月) | 栗原合同庁舎保健所棟 第五会議室 | 「歯と口腔の健康づくりについて」 宮城県歯科医師会学校歯科部会 佐藤 晶先生 | 8名 |
| 石巻 | 平成31年2月13日(水) | 石巻合同庁舎 201・2020会議室 | 「歯と口腔の健康づくりについて」 宮城県歯科医師会学校歯科部会 阿部 清一郎先生 | 13名 |



職域に対する歯科保健対策事業

■ 事業目的

職域での歯と口腔の健康づくりの重要性を啓発・普及するため、事業所の健康づくり担当者等を対象とした講話を実施するもの。

■ 委託先

一般社団法人 宮城県歯科医師会

■ 事業実績

県内5か所で研修会を実施。参加者計532名

| 圏域 | 対象市町村 | 日時 | 会場 | 演題及び講師 | 参加者 |
|----|---|---------------|------------|--|------|
| 仙南 | 白石市, 角田市, 蔵王町, 七ヶ宿町, 大河原町, 村田町, 柴田町, 川崎町, 丸森町 | 平成31年3月12日(火) | 仙南芸術文化センター | 「働き盛りの歯と口腔の健康づくり」 宮城県歯科医師会 地域保健部会 佐々木 隆二先生 | 84名 |
| 仙台 | 仙台市(青葉区, 泉区), 大和町, 大郷町, 大衡村 | 平成31年2月19日(火) | ホテル白萩 | 「働き盛りの歯と口腔の健康づくり」 宮城県歯科医師会 地域保健部会 根本 充康先生 | 163名 |
| 仙台 | 仙台市(宮城野区), 塩竈市, 多賀城市, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町 | 平成31年3月15日(金) | 仙台サンプラザ | 「働き盛りの歯と口腔の健康づくり」 宮城県歯科医師会 地域保健部会 鈴木 宏明先生 | 143名 |
| 大崎 | 大崎市, 色麻町, 加美町, 涌谷町, 美里町 | 平成31年2月21日(木) | グランド平成 | 「働き盛りの歯と口腔の健康づくり」 宮城県歯科医師会 地域保健部会 戸田 慎治先生 | 85名 |
| 栗原 | 栗原市 | 平成30年9月26日(水) | 栗原文化会館 | 「働き盛りの歯と口腔の健康づくり」 宮城県歯科医師会 地域保健部会 根本 充康先生 | 57名 |



要介護者の口腔ケア支援者研修事業

■ 事業目的

歯と口腔のケアを担う歯科医師，歯科衛生士及び介護等に従事する職員等の口腔ケアに関する知識と技術の向上を図るため，研修会を実施するもの。

■ 委託先

一般社団法人 宮城県歯科医師会

■ 事業実績

県内2か所で研修会を実施。参加者計140名

| 圏域 | 日時 | 施設名 | 演題及び講師 | 参加者 |
|----|----------------|--------------------------|---|------|
| 大崎 | 平成30年11月14日(水) | 有限会社konnno デイサービスたんぼぼ | 「今日から変わる口腔ケア ～機能を引き出すケア・ダメにするケア～」 まほろばの里向山 歯科衛生士 片桐 美由紀先生 | 39名 |
| 仙台 | 平成31年3月10日(日) | 宮城県歯科医師会館 | 講演 「口腔低下症 ～お口の孤立を予防するために必要なこと～」 東北福祉大学 健康科学部 保健看護学科 准教授 土谷 昌広先生 実技 「口腔ケアの実際」 宮城県歯科衛生士会 秋山 利津子先生，前沢 葉子先生 | 101名 |



障害児・者の口腔ケア支援者研修事業

■ 事業目的

障害児・者の保護者及び障害福祉サービス事業所等職員等の支援者の口腔ケアに関する知識と技術の向上を図るため、「障がいがある方のための口腔ケアサポートマニュアル」を活用し、研修会を実施するもの。

■ 委託先

一般社団法人 宮城県歯科医師会

■ 事業実績

県内4か所で研修会を実施。参加者計87名

| 圏域 | 日時 | 施設名 | 演題及び講師 | 参加者 |
|----|---------------|----------------------|---|-----|
| 仙南 | 平成31年3月13日(水) | 社会福祉法人福寿会 旭園 | 宮城県歯科医師会 山崎 猛男先生 施設協力歯科医医療機関 川口 啓一先生 | 26名 |
| 塩釜 | 平成31年3月6日(水) | 宮城県社会福祉協議会 船形コロニー | 施設協力歯科医医療機関 橋高 一郎先生 | 28名 |
| 大崎 | 平成31年2月14日(木) | 社会福祉法人聖心会 大崎太陽の村 | 施設協力歯科医医療機関 有福 愛美先生 | 17名 |
| 石巻 | 平成31年1月21日(月) | 社会福祉法人矢本愛育会 第二共生園 | 河瀬 聡一郎先生 | 16名 |



障害児親子歯みがき教室

■ 事業目的

障害児・者については、障害児・者自身と保護者による適切なセルフケアの徹底が必要であることから、歯科口腔保健に対する講話及び歯科保健指導を実施し、意識啓発と技術習得を図るもの。

■ 委託先

一般社団法人 宮城県歯科衛生士会

■ 事業実績

県内2か所で研修会を実施。参加者親子21組

| 圏域 | 日時 | 施設名 | 演題及び講師 | 参加者 |
|----|----------------|--|-----------------------------------|-----|
| 塩釜 | 平成30年11月15日(木) | 認定NPO法人 さわおとの森 利府こども発達支援センターどんぐり | 宮城県歯科医師会 (にのみや歯科医院) 二宮 孝朗先生 | 11組 |
| 仙南 | 平成30年12月6日(木) | 柴田町障害児通所施設 むつみ学園 | 宮城県歯科医師会 (飯淵歯科医院) 飯淵 信也先生 | 10組 |



在宅歯科医療連携室整備事業

■ 事業目的

口腔内に問題を抱えている在宅の要介護者・障がい者及びその家族等のニーズに応え、在宅歯科における歯科や介護等の他の分野とも連携を図るための窓口を設置することにより、地域における在宅歯科医療の推進及び他分野との連携体制の構築を図るもの。

■ 委託先

一般社団法人 宮城県歯科医師会

■ 事業概要

宮城県歯科医師会館内に「みやぎ訪問歯科相談室」を設置し、下記の業務を実施。

- (1) 口腔ケアに関する相談対応
- (2) 在宅歯科医療機関の紹介・情報提供
- (3) 在宅歯科医療機関への機器の貸出
- (4) 在宅歯科医療の推進等に関する普及啓発

■ 事業実績

- (1) 口腔ケアに関する相談対応

相談件数： 98件 登録歯科医師数： 182名（H30年4月1日現在）
200名（H31年3月31日（見込））

- (2) 在宅歯科医療機関の紹介・情報提供

在宅歯科医療機関紹介数： 40件

- (3) 在宅歯科医療機関への機器の貸出

在宅歯科医療機器貸出件数： 30件

(4) 在宅歯科医療の推進等に関する普及啓発

【みやぎ訪問歯科相談室研修会】

| 回数 | 日時 | 会場名 | 演題及び講師 | 参加者 |
|-----|----------------|-----------------|--|-------------|
| 第1回 | 平成30年8月23日(木) | SOMPOケア柴田デイサービス | 「口腔機能低下症の検査と診断」 宮城県歯科医師会常務理事 山崎 猛男先生 | 40名 |
| 第2回 | 平成30年12月16日(日) | 古川保健福祉プラザ | 「口腔機能低下症の検査と診断」 宮城県歯科医師会常務理事 山崎 猛男先生 | 70名 |
| 第3回 | 平成31年3月16日(土) | 宮城県歯科医師会館 | 「口腔機能低下症の検査と診断」 宮城県歯科医師会常務理事 山崎 猛男先生 | 40名 (見込) |



障害児・者歯科保健・医療体制整備事業

■ 事業目的

障害児・者の口腔ケアや歯科治療を行う診療所に対し、人材育成の支援を行うことにより、県内における障害児・者歯科保健医療体制の拡充を推進するもの。

■ 補助対象

一般社団法人 宮城県歯科医師会

■ 事業概要

- (1) 障害児・者に対する歯科保健・医療の提供体制整備に向けた人材育成
- (2) 障害児・者に対する歯科保健医療の提供体制整備に向けた施設整備

■ 事業実績

- (1) 障害児・者に対する歯科保健・医療の提供体制整備に向けた人材育成

【運営会議等】

開催回数： 10回

- 検討事項：
- ・ 第1回から第10回の人材育成研修会の内容及び反省点について
 - ・ 次年度の人材育成研修会の実施計画について
 - ・ 石巻圏域における障がい児者歯科診療の充実について

等

【人材育成研修】

開催回数： 10回 受講者数 30名 受講者数（延べ）241名

- (2) 障害児・者に対する歯科保健医療の提供体制整備に向けた施設整備

【施設整備】

整備施設名： 歯科ユニット（小児用）1台

在宅及び障害児(者)歯科医療連携室整備推進事業

■ 事業目的

各医療圏に在宅及び障害児・者に対する歯科医療提供体制を整備するため、人員の配置及び研修会の実施に補助するもの。

■ 補助対象

一般社団法人 宮城県歯科医師会

■ 事業概要

在宅の要介護者等に対する歯科保健・医療の相談・診療窓口機能を整備するため、(1) 既存窓口への専門職配置, 及び, (2) 多職種連携に係る研修会を開催するもの。

■ 事業実績

(1) 既存窓口への専門職配置

・みやぎ訪問救急ステーション対応件数

訪問回数：942回

訪問回数中の専門的口腔ケア：522回

(2) 多職種連携に係る研修会

| 圏域 | 日時 | 会場名 | 演題及び講師 | 参加者 |
|----|----------------|-------------------|---|-----|
| 仙南 | 平成30年8月23日(木) | SOMPOケア柴田デイサervis | 「在宅療養者にみられる口腔内の問題」 スエヒロデンタルクリニック 院長 武者 昌洋先生 | 40名 |
| 大崎 | 平成30年12月16日(日) | 古川保健福祉プラザ | 「障害児・者を理解するためのコミュニケーション」 東北福祉大学・福祉心理学科 教授 渡部 純夫先生 | 70名 |
| | | | 「障がい児・者と歯科」 栃木県開業 えづら歯科クリニック 江面 陽子先生 | |
| | | | 「自閉症スペクトラムの子どもの歯科治療」 青森県開業 高満歯科医院 高満 幸宣先生 | |
| | | | 「開業医で治療が難しい障がい児・者への対応Ⅰ 2次医療圏での対応」 石巻市立雄勝歯科診療所 河瀬 聡一郎先生 | |
| | | | 「開業医で治療が難しい障がい児・者への対応Ⅱ 3次医療圏での対応」 岩手医科大学付属病院歯科医療センター 菊池 和子先生 | |

口腔保健支援センター設置・運営事業

■ 事業目的

本県の歯科保健事業の充実・強化を図り、関係機関・団体との連携を強化するため、歯科口腔保健の推進に関する法律に基づき、「口腔保健支援センター」を設置・運営する。

■ 組織体制

センター長，副センター長，歯科医師（非常勤職員）1名，歯科衛生士（非常勤職員）1名

■ 事業実績

1 人材の育成を目的とした研修の実施

- ・ 市町村歯科保健担当者研修会の開催
H30年6月14日（木）県庁で実施。参加者27名
- ・ 幼児歯科保健関係者を県内5圏域で実施。
※4ページ幼児歯科保健関係者研修会参照



2 フッ化物洗口普及事業

フッ化物洗口実施に向けた市町村との連絡調整や、説明会に係る資料を提供。

3 市町村・関係団体との連絡調整

各歯科保健事業の実施に向けた，市町村や各関係団体との打ち合わせ等を実施。

